

クルーズ船へのおもてなし

新たにホームページ開設など—
名実ともに“海の京都駅”へ

今年、京都舞鶴港に入港する「外航クルーズ船」は39回予定されています。8月末で30回になり、残りも少なくなってきました。真心のこもった「おもてなし」のために、様々な取り組みが行われています。主なものを紹介しましょう。



ウエルカム舞鶴実行委員会がHP

舞鶴商工会議所を中心に関係者で組織された「ウエルカム舞鶴実行委員会」(委員長:志摩 幹一郎商業部会副部長)では、「おもてなし」の更なる充実に向けて、8月3日からホームページ「ノスタルジック舞鶴」を開設しています。

ホームページには、着物姿で舞鶴を楽しんでもらおうと、着物を5分で着られるという新開発の「d r i c c o(ドリッコ)」の紹介をはじめ、飲食店での昼食で“旨いもん”が分かる「ランチmo舞鶴」や夜の“ちょい飲み店”を紹介した「5時から舞鶴」などを掲載しています。

施設整備も進められています

京都府の事業として、クルーズ船の増加に伴う受け入れ環境の充実に向けて、施設整備が進められています。

「海の京都駅」整備の一環として取り組まれているもので、第2ふ頭にある上屋3棟については、和風様式にする塗装工事が行われ、この6月に完成。また、雨天時にお客様が濡れることなく移動できるよう「伸縮式通路」が設置されました。これら工事の事業費は約1億円となっています。

なお、この「海の京都駅」工事については、平成30年度も内装や空調設備工事が引き続いて実施される予定になっています。

第2ふ頭で
中丹おもてなしフェアが開催

コスタ・ネオロマンチカが入港した8月11日には、第2ふ頭で、京都府が中心となって、クルーズ船のお客様にもっと舞鶴を楽しんでもらおうと「中丹おもてなしフェア」が開催されました。

このフェアでは、「ウエルカム舞鶴実行委員会」も参加する中、工夫を凝らしたステージショーをはじめ、舞鶴を中心に近隣市町の個性豊かな12店舗による飲食・物販も行われ、お客様はもちろん、歓迎のため来訪した市民の皆さんでにぎわいました。

なお、このイベントは、9月24日(日)にも開催が予定されています。



第2ふ頭で行われる歓迎行事(舞鶴市提供)

クルーズ船の寄港予定

※クルーズ船の参加申し込みは現在も受け付け中です。ぜひご検討ください。

寄港日	入港時間	出港時間	船名	停泊岸壁
9/17(日)、9/24(日)、9/29(金) 10/4(水)、10/9(月)	13:30	22:00	コスタ ネオロマンチカ	西港第2ふ頭